

信号のない交差点 一時停止の標識 トラックと軽トラックが出合い頭に衝突

軽トラック側に一時停止の標識 軽トラックの89歳男性死亡

2014年10月7日(火)20時39分

7日午前9時半ごろ、富山県の交差点で軽トラックとトラックが出合い頭に衝突する事故があり、軽トラックを運転していた89歳の男性が死亡しました。トラックを運転していた会社員の男性(33)も足を打撲するなどの軽傷を負いました。現場は片側1車線の県道と市道が交わる信号機のない交差点で、軽トラック側の市道に一時停止の標識がありました。警察はトラックを運転していた男性から話を聞くなどして、事故の原因を調べています

自分は、事故を起こすはずがない？ 事故に遭うはずがない？

(16~20時)、夕暮れ・夜間の歩行者・自転車に注意

- 交差点では、歩行者・自転車をしっかり確認
- 信号・一時停止の標識を確認、確実に守る
- ルール無視の横断歩行者・自転車に要注意

子ども、自転車を見かけたら 徐行し、急な飛び出しなどに十分注意！

横断歩道のないところで、はねられる事故多発

脇道から乗用車が出てくるかも知れません！

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点 「右左確認／よ〜し！」

- ◆左折時は、死角を認識し、安全確認
- ◆右折時は、対向車だけでなく、横断歩行者にも注意

バックホーで荷降ろし、ワイヤが切れて鉄板落下 800kgの鉄板落下し…作業員が下敷き死亡

現場責任者は、「作業手順を省略するために、わざとショベルカーを使った」

◆吊り下には絶対・絶対・絶対、入らないこと◆

(2014/10/08 00:28)

西東京市の建築現場で、重さ800kgの鉄板が落下し、下敷きになった61歳の男性作業員が死亡しました。警視庁は業務上過失致死の疑いで調べています。7日午前、現場責任者の男性がトラックの荷台からショベルカーで長さ3m、幅1.5mの鉄板を持ち上げようとしたところ、突然、ワイヤが切れて落下しました。この事故で、近くにいた作業員の男性が鉄板の下敷きになり、まもなく死亡しました。警視庁によりますと、鉄板の重さは約800kgでしたが、ショベルカーが持ち上げることのできる重量の上限は400kgでした。現場責任者の男性は「作業手順を省略するために、わざとショベルカーを使った」という趣旨の話をしていて、警視庁は業務上過失致死の疑いで調べています。

ひき逃げ容疑でトラック運転手の男逮捕

2014年9月28日(日)15時9分

千葉県で、自転車に乗っていた男性をひき逃げし死亡させたとして54歳のトラック運転手の男が逮捕されました。道路交通法違反などの疑いで逮捕されたのは、トラック運転手の男性容疑者(54)です。容疑者は今月25日、県道で自転車に乗っていた無職の男性(64)を大型トラックでひき逃げし、死亡させた疑いが持たれています。警察によりますと、現場付近の防犯カメラの映像などから容疑者が浮上したということです。容疑者は「自転車とはぶつかった」などと供述していますが、容疑を一部否認しているということです。警察は容疑者が男性をはねたことを認識したうえで、現場から逃走したとみて調べています。